

ごみ減量啓発強化月間

限りある資源の有効活用とごみ減量を目指し、毎月テーマを設定して特定の行動を促す「ごみ減量啓発強化月間」を実施します。

○事業概要

月	月間名	内容
6月	環境月間	環境省では6月を「環境月間」とし、国民の環境保全に関する意欲を高めるため、様々な取り組みを実施しています。この環境月間に合わせて、ごみ減量に向けた意識啓発を推進します。
7月	草木乾燥月間	草木類を出す前にしっかり乾かすことを意識する月間です。乾燥させることで重量が減り、ごみ処理にかかるエネルギーの削減にもつながります。
8月	雑紙分別減量月間	捨てる前に「これは資源になる紙？」と立ち止まり、分別を考える月間です。「燃やしてよいごみ」に混ざりやすい雑紙（紙箱、包装紙、紙袋、チラシなど）は、分別することで資源としてリサイクルすることができます。
9月	簡易包装啓発月間	簡易包装を意識する月間です。必要以上の袋や過剰な包装を控え、マイバッグの利用や、贈答品でも過度な包装を避ける工夫を呼びかけます。
10月	食品ロス削減月間	「買すぎない・作りすぎない・食べきる」を合言葉に取り組む月間です。冷蔵庫の在庫確認、期限表示の正しい理解、食べきりの工夫を実践しましょう。
11月	生ごみ減量月間	11月は、生ごみを出す前のひと絞りや、水切りネットの活用、水分の多いものをそのまま捨てないことで燃やしてよいごみを減らすことができます。
12月	リユース啓発月間	12月は、片付けや買い替えて、まだ使える物が手放されやすい時期です。捨てる前に「譲る」「売る」などリユース（再使用）することで、モノの寿命を伸ばし、ごみを減量することができます。

